

横浜市立瀬ヶ崎小学校 学校便り

せがさきの風

大きな朝日さしのぼる 希望と愛の花が咲く
〒236-0037 横浜市金沢区六浦車三丁目2番1号
TEL 781-2446・2447 FAX 701-4892
ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/segasaki/>
メールアドレス y3segasa@edu.city.yokohama.jp



4月号
2022(令和4)年
4月7日発行

人とのつながりから…「こんなわたしになりたい」

学校長 日暮 勤

桜が満開の4月、新しい年度のスタートです。朝から学校に子どもたちの「おはようございます」の元気な声が響いています。8年ぶりの学校勤務、元気な子どもや教職員の姿に私は少し興奮気味です。

私はこの4月より瀬ヶ崎小学校校長に着任しました 日暮 勤(ひぐれ つとむ)と申します。どうぞよろしくをお願いいたします。

私が今、「着任した学校が瀬ヶ崎小でよかった」と思っていることを2つ紹介します。

1つ目は、「飾らず」「思いのままに」「温かく」「自分らしく」生きようとする子どもの姿です。縁があり、これまで学びの様子を見せていただく機会がありましたがその度にこの姿に感心していました。

前年度12月のふれあいフェスティバルで、卒業直前の6年生が舞台上で堂々と劇を発表しました。発表の後、在校生に大きく手を振る6年生の姿と、その6年生に手を振り返し、感動と憧れを表現する5年生の姿に私は感動しました。それはとても温かいつながりの光景でした。

その時、5年生は「あんな最上級生になりたい」「もっと素敵な瀬ヶ崎小にしたい」というイメージをもったに違いありません。

この新6年生は、6日の新年度準備で、進んで協力して活動する頼もしい姿をみせてくれました。これは、卒業した先輩達をモデルに、最上級生としての「こんなわたしになりたい」という姿を一人ひとりがイメージできたことで生まれた「つながりからの学び」です。卒業生とのつながりからの学びに私は嬉しくなりました。今後、益々成長を重ねていくのが楽しみです。



2つ目は、学校と家庭や地域が盛んに連携し、共に子どもを育てる姿です。学援隊、おはなしのふうせん、わくわく本の会、地域交流室、すみれの会、地域ふれあい祭や芸能祭、合同防災訓練などの地域行事、ここに表しきれないほどの家庭や地域の方々との様々な温かいつながりが、子どもの学びとなり、人とのつながりの大切さを教えてくれています。本当にありがとうございます。



瀬ヶ崎小の子どもは、こういった身近な先輩、友だち、多くの大人達からたくさんのことを学びます。関わった人の生き方や温かさから、一人ひとりの生き方の「ちがい」にふれ、その「ちがい」を認めます。「人どちがっていい」、「一人ひとりが大切な人」という思いを大切に、出会った人から「こんなわたしになりたい」という目標をもつことができているような気がするのです。

今年度の瀬ヶ崎小学校もこれまでと同様、保護者、地域の方々、教職員など…様々な人たちとのつながりから豊かな教育活動をつくっていきたいと思います。2022年度(令和4)年度は新一年生76人と転入生を迎え、新たにスタートします。教職員一同、安全に気を付け、力を合わせて、子どもが安心して仲良く、元気よく、笑顔で過ごせる学校にしていきたいと思います。今年度も保護者や地域の皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。